

## 7. 運営委員会

### 7. 1 活動報告

平成 28 年度

第 1 回「平成 28 年熊本地震を踏まえた総合的な活断層調査」運営委員会議事概要

日時 平成 28 年 11 月 30 日（水） 13 時 00 分～17 時 00 分

場所 TKP ガーデンシティ熊本 5F 会議室 不知火

- 議事
1. 運営委員会の構成及び運営委員長の選任について
  2. 全体計画と平成 28 年度の調査計画・進捗状況について
    - 1) 全体計画の説明
    - 2) 平成 28 年度の調査計画と進捗状況
  3. その他

第 2 回「平成 28 年熊本地震を踏まえた総合的な活断層調査」運営委員会議事概要

日時 平成 29 年 3 月 29 日（水） 13 時 00 分～17 時 30 分

場所 TKP ガーデンシティ熊本 3F ホール

- 議事
1. 平成 28 年度の調査進捗状況と平成 29 年度の調査計画について
  2. その他

また、平成 28 年 11 月および平成 29 年 2 月にメールによって本調査グループの全体会議を行い、各サブテーマの調査計画と進捗状況の確認を行うとともに各サブテーマ間の連携・協力について協議した。

「平成 28 年熊本地震を踏まえた総合的な活断層調査」  
運営委員会規則

平成 28 年 11 月 30 日制定

(趣旨)

この規則は、文部科学省委託研究業務「平成 28 年熊本地震を踏まえた総合的な活断層調査」(以下「本プロジェクト」という。))の研究を効果的に推進するため、「平成 28 年熊本地震を踏まえた総合的な活断層調査」運営委員会(以下「委員会」という。))の組織及び運営について定めるものとする。

(目的)

第 1 条 委員会は、本プロジェクトに関する重要事項を審議し、関係研究機関(者)間の連携を緊密にし、もってその有効な推進を図ることを目的とする。

(任務)

第 2 条 前条に定める目的を達成するため、委員会は、次の各号に掲げる事項について審議し、決定する。

- (1) 本プロジェクトに関わる研究計画
- (2) 委員会の構成員
- (3) その他、研究推進に関わる事項

(構成)

第 3 条 委員会の委員は、次の各号に掲げる者の中から九州大学大学院理学研究院が委嘱する。

- (1) 本プロジェクトに参加する者 若干名
- (2) 上記以外の有識者 若干名

2 必要に応じて、オブザーバーの参加を認める。

(委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置く。

- 2 委員長は、委員会の会務を総括する。
- 3 委員長は、必要に応じてオブザーバーの出席を求めることができる。
- 4 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代理する。

(任期)

第 5 条 委員の任期は、本プロジェクトの終了までとする。

- 2 補欠による委員の任期も同様とする。

(会議)

第6条 委員会は、必要に応じ、委員長が招集する。

(研究支援組織)

第7条 研究の円滑な推進と機能的な連携関係を保つため、九州大学大学院理学研究院内に研究支援組織を持つものとする。

(庶務)

第8条 委員会の事務は、九州大学大学院理学研究院において処理する。

(委員会の期限)

第9条 委員会の期限は本プロジェクトの終了までとする。

(補則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、委員会の定めるところによる。

附 則

この規則は、平成28年11月30日から施行する。

## 7. 2 運営委員会構成員

### ○委員

国立大学法人東京大学地震研究所	平田 直（委員長）
国立大学法人京都大学大学院理学研究科	竹村 惠二
国立大学法人東北大学災害科学国際研究所	遠田 晋次
国立大学法人鳥取大学工学部	香川 敬生
国立大学法人九州大学大学院理学研究院	清水 洋（研究代表者）
国立研究開発法人産業技術総合研究所	岡村 行信（サブテーマ責任者）
国立大学法人鹿児島大学理工学研究科	中尾 茂（サブテーマ責任者）
国立大学法人京都大学防災研究所	岩田 知孝（サブテーマ責任者）
国立大学法人熊本大学大学院先端科学研究部	松田 泰治（サブテーマ責任者）

### ○オブザーバー

委託元 文部科学省研究開発局地震・防災研究課

関係機関 気象庁福岡管区气象台、熊本地方气象台  
熊本県土木部河川港湾局  
熊本市政策局危機管理防災総室  
宇土市総務部危機管理課  
益城町教育委員会  
株式会社阪神コンサルタンツ

研究者・有識者等 サブテーマ1からサブテーマ4の研究分担者および研究協力者

事務局 国立大学法人九州大学大学院附属地震火山観測研究センター事務担当